

@ひょうご

従順ならざる日本人

時事通信神戸総局長

明石 道夫



「葬式無用、戒名不用」。ただそれだけの遺言書通り、質素な墓石の裏面には没年月日

と享年、氏名のみが記されていた。三田市役所から徒歩10分ほど。旧三田藩主・九鬼家の菩提寺である心月院に、「日本で最もカッコいい男」と評された白洲次郎が、その妻で随筆家の正子と並んで眠っている。権力者の横暴な振る舞いに世界が不安を募らせる昨今、次郎の墓前に手を合わせたくなった。

白洲家は三田藩に仕えた儒学者の家系。次郎は、綿貿易で巨万の富を築いた父・文平の次男として現在の芦屋で生まれた。神戸一中（現神戸高校）ではサッカーに熱中。英国ケンブリッジ大学に進み、9年間の英国生活では高級スポーツカーを乗り回し、貴族子弟との交流を通じて紳士道を学び、プリンシプル（原理原則）に則して筋を通す生き方を身に付けた。

相手が誰であろうと、臆することなく正論を吐く。次郎は終戦後、外相、首相を務めた吉田茂に請われて「終戦連絡中央事務局参与」のポストに就き、連合国軍最高司令官総司令部（GHQ）との交渉役として矢面に立った。占領軍側の一方的な要求にも、本場仕込みの流ちょうな英語でやり返し、GHQに「従順ならざる唯一の日本人」と嫌がられた。最高司令官マッカーサーに対してさえ、その無礼な色をなしてたしなめたというから驚きだ。

利己的・人種差別的な政策を前面に打ち出し、政権に不都合な事実を全て「フェイク」（うそ）と決めつけてはばからない大統領が誕生して1カ月余り。次郎が交渉役だったなら、どんな付き合い方をするだろうか。

(C)神戸新聞社 無断転載 複製および頒布は禁止します。

名前【 】

① 記事の「日本で最もカッコいい男」と評された人物は、誰のことで
すか？ []

② なぜ、そのように評されたのでしょうか。24字以内で答えなさい。

③ そのような生き方を身に付けたのは、どうしてですか？そのことが書かれている部分に線を引きましょう。

④ この記事を読んで、どのようなことを思ったり考えたりしましたか？感想を書きましょう。